PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 60085511 A

(43) Date of publication of application: 15.05.85

(51) Int. CI

H01L 21/22 H01L 21/02

(21) Application number: 58195532

(22) Date of filing: 17.10.83

(71) Applicant:

MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(72) Inventor:

EJIRI IWAO

(54) DEVICE FOR TREATING SEMICONDUCTOR WAFER

(57) Abstract:

PURPOSE: To prevent scattering of small pieces by providing a plenty of semiconductor wafers on boats on a boat receptacle compsing an impurity diffusion device, detecting cracks in the wafers by means of detectors provided on the both sides of the boats when transferring the wafers after diffusion to a transfer device disposed on the both sides of the local state.

50, transfer of the wafers is stopped and the cracks are removed before they are divided again into small pieces.

COPYRIGHT: (C)1985,JPO&Japio

pusner both protruding from the transfer device upon generation of the chips.

CONSTITUTION: Boats 1 are loaded on a boat receptacle 3 composing an impurity diffusion device and a plenty of semiconductor wafers 50 are erected on the boats. Furthermore, a first transfer device 5 having a protruding guide 5b and a second transfer device 6 having a similarly protruding pusher 6a are disposed on the both sides of the boats 1. In this time, a first and second detectors 7 and 8 consisting of microswitches are provided under the guide 5b and the pusher 6a respectively. If cracks (a) are yielded in the wafers



每日本園特許庁(JP)

⑩特許出顧公開

[®]公開特許公報(A)

昭60-85511

(B)Int,CI,4 H 01 L 21/22 21/02

識別記号

庁内整理番号 7738-5E

❷公開 昭和60年(1985)5月15日

7738-5F 6679-5F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

❷発明の名称 半導体ウェーハ処理装置

❷特 顺 昭58-195532

❷出 顧 昭58(1983)10月17日

砂発明者 江尻

磐夫

伊丹市瑞原4丁目1番地 三菱電機株式会社北伊丹製作所内

⑩出 顋 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

砂代 理 人 弁理士 大岩 増雄 外2名

男 組 書

1 発明の名称

半導体ウェーハ処理設置

2. 停許請求の範囲

(1) 複数個の半導体ウェーハを保持するポート が内部に挿入されて上記半導体ウェーハの不純物 島拡散処理を行りチューブと、このチューブの一 方の婚部の外側に設けられ上面上に上記メートを 教置して上記ポートの上記チュープ内への出し入 れを容易にするポート受けと、上記ポートの上記 チュープ内への出し入れを行うポート駆動具と、 上記ポート受けをはさんで互いに対向するように 設けられ内部に保持された半導体ウェーハを上記 ボートへ移し替える第1の移し着え襲慢をよび上 記ポートに保持された半導体ウエーハを上記第1 の移し替え部の内部に送り込んで保持させる第2 の移し替え装置とを備えたものにおいて、不納物 熱拡散処理時に上記ポートに保持された半導体ウ エーハが割れてこの割れた半導体ウェーハの上記 ポート上に上記第1の し え装置または第2の

移し替え装成側に傾いて扱つている部分をそれぞれ上記ポート受けの上記チューブ側の増配と上記ポート受けの上記第1および第2の移し替え装設による半導体ウェーハの移し替え位置との間において検知してこの部分の上記移し替え位置への移動を停止する第1および第2の検知手段を設けたことを特徴とする半導体ウェーハ処理装置。

(2) 第1かよび第2の検知手段がそれぞれ不納 動脈拡散処理時に割れた半導体ウェーハのボート 上に第1の移し着え装置または第8の移し着え 数個に傾いて扱つている部分と先類部が接触して 作動する第1かよび第8のマイクロスイッテであ ることを帯像とする特許助求の範囲第1項記載の 半導体ウェーハ処理装置。

8. 発明の詳細な説明

[発明の技術分野]

この発明は半導体ウェーハ(以下「ウェーハ」と略称する)に不純物熱拡散処理を施す半導体ウェーハ処理表質に関するものである。

〔 傑米技 〕

特間昭60-85511(2)

第1図はウェーハに不納物能拡散処理を施す従来の半 体ウェーハ処理装置の一例の主要構成要素を示す新視図、第2図はこの従来例のウェーハ移し替え部とその近傍の部分とを拡大して示す正面図である。

図において、(1)は複数個のウェーへ例を主面が 互いに対向するように顧次数列させて戦量・保持 するように顧次数列させて戦量・保持 するが向するように顧いな力・エーへ例の不純 動拡を処理を行うチューブ、(8)はチュート(11)を 動拡をの外側に設けられ上にボート、(11)を 場にするがボートでは、(4)は一方のの単でブ(2)側のボートを は、ボートでは、(4)は一方のの単でブ(2)側の 場にするがボートでは、(4)は一方のの単でブ(2)側の は、ボートのがボートを (図示せず、大のの単で、大のの単のの (図示せず、大ののが、一下のの (図示せず、大ののが、一下のの (図示せず、大ののが、一下のの (図示せず、大のの (図示せが、大のの (図示せが、大のの (図示せが、大のの (図示せが、大のの (図示せが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大のの (図示したが、大ので (図のかな、大ので (図のな、大ので (図のな 大ので (ののな 大のな 大ので (ののな 大ので (ののな 大ので (ののな 大ので

尤葉質(5)は、内部に複数個のウエーハ何を保持 するカセット(図示せず)を挿入することができ、 ポート受け(8)側の側壁の一部にウェーへ似を通し 得る黄通搆 (8a) と一方の端部が黄通漪 (8a) の下 方の周辺の部分に固着され他方の端部がポート(1) の移し着え装置(6)、(8)の間の部分に保持されたり エーハ旬の近傍に伸びて貫通構(5a)およびボート (1)の間におけるウエーハ餌の移動の集内をするガ ィド(Bb)とが散けられており、内部に抑入された カセツトに保持されている複数個のウエーハ印を 1枚ずつ貫通構(5a)かよびガイド(5b)を通してポ ート(1)のクエーハ似を保持させる部分に移し替え るように構成されている。また、餌2の移し替え 襲量(8)は、ガイド(8c)と、ポート(1)の移し替え 装置(5),(8)の間の部分に保持されたウエーハ切を 介して対向するように設けられたプツシャー (6a) を有し、ポート(1)に保持された複数個のウエーハ 切を 1 枚ずつプッシャー (6a) の先端でガイド (5b) および貫通講 (5a) を通して祭1の移し替え部 (A) 内に抽入されたカセットに送り込んで保持させ

るように構成されている。

次に、この従来例の作用について説明する。

まず、第1の移し替え装置(6)内に不能物熱拡散 処理を始すべき複数個のウエーハ切を保持したカ セット(図示せず)を挿入し、ポート受け(3)の彩 し替え装置(6)、(6)の間の部分上にポート(1)のウェ 一八切を保持させる部分を位置させる。次いで、 第1の移し替え装貨(5)内に挿入されたカセットに 保持されている複数側のウェーハ何を1枚ずつ貫 通病(5a) およびガイド(8b) を通してポート(I)に 鮮水秘して保持させる。次に、この複数個のウエ 一八仭を保持したポート(1)を、ポート駅勘具(1)に よつて、ポート受け(8)上を移動させてチューブ(2) 内に送り込み、チューブ(8)内においてウエーハ奴 の不純物熱拡散処理を行う。しかるのち、ポート (1)の不納物熱拡散処理が能された複数個のウエー へ切を保持する部分が、ポート配動具(4)によつて、 チュープ(2)内から移し替え転性(5),(6)の位置する **质へポート川を移動させる。次いで、ポート⑴に** 保持され不純効能拡散処理が施された複数値のウ

エーハ切を1枚ずつ、ブッシャー(6a)によつて、 ガイド (5b) および貫通清 (5a) を通して绑1の移 し特え袋屋(6)内に送り込み、第1の移し替え袋費 (5)内に挿入されているカセットに保持させる。

ところが、この従来例の義盤では、チューブ(2) 内にかけるウェーハ内の不純物拡散処理時にウェ 一へ切が割れて、この割れたウエーへ切の一部分 が、第8図に一点級級で例示する(1)のように、ポ ート(1)上に第1の移し替え装款(8)側に傾いて残つ ていることがある。この場合には、このボート(1) のウエーハ似を保持する部分を、ポート駆動具(4) によつて、チューブ(2)内から移し替え装費(5)。(8) の位置する所へ移動させる際に、この割れたウェ 一八句のポート(1)上に傾いて残つている部分(1)が ガイド (5b) に必要して小片に再分割されて飛飯 し、この小片の飛散によつて良品のウェーハ何が 破損されたり、ポート(1)ヤポート受け(8)が汚染さ れたりする。また、この場合とは逆に、何れたウ エーハ何の一部分がポート(1)上に新るの移し え 袋賃(8)倒に傾いて幾つている場合には、この割れ

特開昭60-85511(3)

て残つている部分がブッシャー (Ga) に自殺して、 上述の場合と同様のことが生する。

〔発明の概要〕

〔発明の実施例〕

第3 凶はこの発明の一実施例の半導体ウェーハ 処理装置のウェーハ彩し替え部とその近傍の部分 とを拡大して示す正面凶である。

図において、第1図および第2図に示した符号 と同一符号は同等部分を示す。(1)はチューブ(2)(

第3図では図示せず)内におけるウェーハ奴の不 約 熱拡散処理時にポート(1)に 持されたウェー へ何が割れてこの餠れたウェーハ奴のポート())上 に第1の移し着え装置(5) 例に傾いて扱つている部 分川に、ボート受け(a)のチューブ(z) 何の雄部とボ ート受け(a)の移し着之部(b)。(B)の間の部分との間 において先端部が接触して作動しポート(1)の割れ たりエーハ図を保持する部分の容し着え装置(6), (8)の位置する所への移動を停止させるように接放 されこの実施例での無1の検知手段である無1の マイクロスイツテ、(8)は、毎1のマイクロスイツ チ(1)と同様に、チューブ(2)内におけるウェーハ似 の不純物熱拡散処理時にポート川に保持されたウ エーへ何が割れてこの割れたウェーハ何のポート (I)上に第2の移し替え装置(6) 倒に傾いて残つてい る部分(國示せず)に、ボート受け(8)のチューブ (2) 個の強部とポート受け(3) の移し替え装置(5),(8) の間の部分との間において先機部が接触して作動 しポート(1)の割れたウェーハ铽を保持する部分の 移し替え鉄匠(5),(6)の位置する所への移動を停止

させるように構成されこの実施例での第2の検知 手段である第2のマイクロスイッチである。なか、 第1のマイクロスイッチ(1)または第2のマイクロ スイッチ(8)が作動すると同時に、ブザーなどによ る警報を発するようになつている。

この実施例の構成は、マイクロスイッチ(7)。(8) 以外は第1図および第2図に示した従来例の構成 と同様である。

されて飛散するのを未然に防止することができる。 従つて、従来例のよりに、この再分割された小片 の飛散によつて良品のウェーハ何が破損されたり、 ボート(1) ヤボート受け(8) が汚染されたりするよう なことがない。

なお、この実施例では、割れたウェーハ例のポート (1) 上に第1の移し替え装 版 (6) または 第 2 の移し替え 装 版 (7) または 第 2 の移 の移 のにこの部分と 級触する マイクロスイッテ (7) 、(8) を用いたが、必ずしもこれはマイクロスイッテ である 必 優はなく、 先学的 センサーな どのその他の 物知 手 & を用いてもよい。

[発明の効果]

以上、戦明したように、この発明の半導体かって 一へ処理装置では、不純物熱拡処辺時に割れたウェーへのポート上に第1の移し替え 数置または第2の移し替え鉄監例に続いて残って 数である部分を第1かよび第2の移し替え装置によって ウェーへの移し替え位置に達する以的に検知して この部分の移し、え位置への移動を停止するよう

特周昭60- 85511 (4)

なお、図中間一符号はそれぞれ間一または相当 部分を示す。

代理人 大岩增雄

にしたので、この割れたウェーハのポート上に傾いて残つている部分が、第1本よび第2の移し 丸装置によつて、小片に再分割されて飛散するの を未然に防止することができる。従つて、この再 分割された小片の飛散によつて、良品のウェーハ が破損されたり、ポートやボート受けが汚染され たりするようなことがない。

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来の半導体ウェーへ処理装置の一例の主候構成要素を示す射視図、第2図はこの従来例のウェールをし替え部とその近傍の即の一突筋例大して示す正面図、第3図はこの発明の一突筋例とではかりエーへ処理技拡大して示す正面図、第3図である。とその近のかとをボートを対し、(4)はボートを対し、(5)は第1ののマイクロスイッチ(第1の検知手段)、(5)は第2のマイクロスイッチ(第2の検知手段)、(5)は第2のマイクロスイッチ(第2の検知手段)、例は半導体ウェーへである。

